

## ご挨拶：四度目の新年を迎えるにあたり

新年明けましておめでとうございます。

平成27年4月に開講した本研究室が、四度目の新春を迎えました。時の刻みは誰にでも平等に与えられていますが、正月は特別な時として厳粛に迎えます。「一年の計」：多くの方が、新しい年が始まる貴重な日に一年の決意と覚悟を表し、その成就を願います。

### 「攻：0から1への挑戦」

亜鉛生命医科学の研究拠点として、以下に示す亜鉛シグナル研究を実践して新しい価値を創造すると同時に、より高いレベルの探究心を育成する薬学教育に果敢に挑む所存です。

- 1：亜鉛シグナル創薬
- 2：iPS細胞の応用と再生医療研究
- 3：骨格筋
- 4：毛の発生と再生
- 5：悪性腫瘍
- 6：心機能

本年もご指導とご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成31年1月

病態分子薬理学研究室  
教授

深田俊幸